

## H-7 熊野古道伊勢路

【山行日】 2021年12月22日

【CL】 3524 【参加者】 1935 2131 2140 2196 2433 2495 2568 2750 2830 3077 3142 3173  
3252 3367 3375 3426 3457 3476 3499 3533 3586 3611

【コース】 梅ヶ谷駅 9:40…10:10 三体の祠 10:15…10:20 荷坂峠 10:25…11:00 沖見平 11:08  
…11:35 魚町方面登り口 11:40…猪垣…11:50 一里塚石仏碑…11:58 枝垂れ桜の有  
る墓地 12:05…12:20 道の駅マンボウ(昼食) 13:00…14:15 加田…14:30 加田教会  
前バス停ゴール

名古屋を総勢 24 人で 7 時少し前に出発し、大凡時間通りに JR 梅ヶ谷駅に到着して荷坂峠に出発する。荷坂峠は古より伊勢と紀伊の国境だった峠で、熊野街道開拓時の本道は「ツヅラト峠」だったが江戸時代初期より、荷坂峠が本道となり他の古道と比較し尾根道をほぼ一直線で通る道の為、石畳が無いのが特徴だそうです。JR 梅ヶ谷駅を起点に国道 42 号線沿いを尾鷲、熊野方面へ進むと程なくかつて荷坂峠にあったと言われる三体の祠に到着する。



さらに 20 分程歩くと、荷坂トンネル手前の入り口で、国道を横断し林道を進むと右手に、茶屋跡の広いスペースが有り、荷坂峠道の道標看板が有る。

ここから世界遺産登録された荷坂峠の頂上になり、紀伊長島方面に下っていただけます。30 分程歩くと沖見平への分かれ道が有り、右に入ると紀伊長島を見渡せる沖見平に到着。沖見平からもとの道に戻り、さらに下る。

途中江戸道と明治道の案内標識が有る。

尾根筋を直下する道が江戸道で、緩やかな道が、明治道です。

ここまでが荷坂峠の世界遺産登録された処で紀伊長島方面の登り口です。

猪や鹿から農作物を守る為に農民が作ったと言われの有る、猪垣の整然とした道に遭遇し、心癒やされて一里塚石仏碑を通り、枝垂れ桜の咲く頃は綺麗で有ろう、墓地を見ながら登り口から 40 分程で道の駅マンボウに到着。



昼食を済ませ、道の駅マンボウを出発、魚町方面に向かい片上池、JR 紀伊長島駅前を通り過ぎ、長島の旧街道を道なりに進み、長島湾に出る国道 42 号線に合流して進むと、長島造船所の右辺りに加田石仏道標がある。

更に歩き加田教会前バス停まで歩くとゴールです。

総距離約 11Km 参加の皆様、お疲れ様でした。(3524)